

# 地質ニュース

昭和42年6月

第154号

1967

解説	昭和41年度における天然ガス調査の成果……………1
	秋田県下における構造試錐……………牧野登喜男…1
	新潟県下の空中磁気探査……………斎藤友三郎…4
	秋田県八郎潟の空中磁気探査……………小川克郎…7
	新潟県北蒲原平野における電気探査…小野吉彦…9
	新潟沖海上地震探査……………石和 田 靖 章…12 鎌 田 清 吉
	新潟平野中部の地震探査……………石和 田 靖 章…14 井 波 和 夫
	山形県庄内平野北部の層序試錐……………石和田靖章…17
トピックス	早川・中村両技官ら科学技術庁官賞授与さる……………46
講座	地球化学の話 ①……………高橋 清…22
	水井戸の話 ⑩ 空井戸……………村下敏夫…34
海外事情	結晶成長の国際会議 ③……………砂川 一 郎…36
	ニュージーランドの地質①変成帯をめぐる話題……………服 部 仁…47
資料	堆積岩の研究 方法 ⑩……………平 山 次 郎 訳…56 水 野 篤 行
	学会 掲 示 板……………33

## 編 集 地 質 調 査 所

### 表紙の写真

発 行 株 式 会 社 実 業 公 報 社

千 枚 田 (能登路2)  
能登半島外浦の中心地輪島から 海岸沿いに東へ約10kmの所に有名な「白米の千枚田」がある。この付近一帯は 安山岩や石英安山岩などからなる第三紀層の地すべり地域で 海岸の至るところ崩壊地形や 地すべり地特有の千枚田と呼ばれる棚田が発達している。その代表的な景観が白米にみられ 海に向かう急傾斜面があますところなく階段状の棚田でおおわれた様相は壮観である。その裏面に苛酷な自然条件に耐え 狭い耕地を累々と築きあげていった 外浦の海岸に生きる厳しさを物語っているが そこに働く人たちの表情は明るかった。写真は思い切って俯瞰し 千枚田のもつ造形的な美しさをねらってみた。(盛谷智之)